

専門的な内容を分かりやすく解説する宜保晴毅豊見城市長(左)と実況担当の安慶名雅明FMとよみ社長=26日、同市与根



宜保市長(右)から優勝旗を受け取る高安ジャガーズのメンバー

# 宜保市長がラジオ解説

## 豊見城市長杯 学童野球大会 監督経験生かす

【豊見城】豊見城市の「安ジャガーズ」の監督を長、83・2(メカ)が生放送。FMとよみ側の依頼で、宜保市長の初の出演が決まった。

安慶名社長は、宜保市長の解説について「監督をしていただけあって、バッテリーの配球内容が読んでいた。なかなか良い解説だった」と絶賛した。

宜保市長は「少年野球は、青少年育成が目的で、勝負の結果のみを求めないことを伝えなかった。(ラジオ解説は)初めての経験だが、やみつきになりそう」と笑顔で話した。

参加17チームの中、準優勝は豊崎ベースボールクラブ、3位には豊見城ドリームス、我那覇少年野球が輝いた。

「ラジオを通して児童らにエールを送った」。

試合は、同市豊見城のコミュニティ放送局FMとよみ(安慶名雅明社長)

長、83・2(メカ)が生放送。FMとよみ側の依頼で、宜保市長の初の出演が決まった。

安慶名社長は、宜保市長の解説について「監督をしていただけあって、バッテリーの配球内容が読んでいた。なかなか良い解説だった」と絶賛した。

宜保市長は「少年野球は、青少年育成が目的で、勝負の結果のみを求めないことを伝えなかった。(ラジオ解説は)初めての経験だが、やみつきになりそう」と笑顔で話した。

参加17チームの中、準優勝は豊崎ベースボールクラブ、3位には豊見城ドリームス、我那覇少年野球が輝いた。